

展覧会

木版画デザインの美

図書館では、展覧会「木版画デザインの美」を2月9日から3月4日まで開催します。日本の伝統産業として栄えてきた染織のための図案集に利用されている、百人一首、玩具や人形などの木版画を中心に、約80点の作品をご紹介します。また、大正ロマンを代表する美人画で名高い竹久夢二が、封筒などにデザインした木版刷り24点も展示されます。



百人一首(小倉のにしき)

2001年
2/9(金)～3/4(日)
向日市立図書館



有職玩具



竹久夢二の作品
唇だけのいきな意匠。
ぼち袋として作られたらしい。



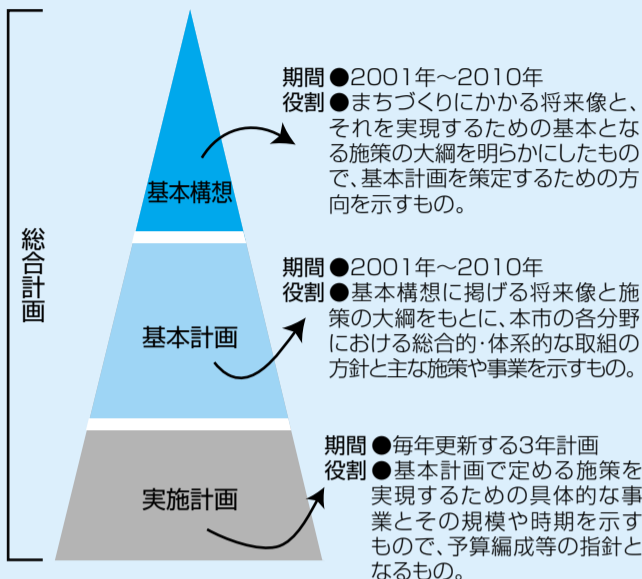
更紗(はなふくさ)

図書館案内

午前10時～午後5時
月曜・祝日・月末は休館
入場無料

阪急東向日駅から徒歩10分
JR向日町駅から徒歩20分

向日市寺戸町南垣内40-1
TEL(075)931-1181



二十一世紀のまちづくり指針となる「第四次向日市総合計画」が昨年の十二月定例会で承認され、市民一人ひとりが誇りに思えるまちづくりの第一歩を踏み出しました。計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の三つで構成され、二〇〇年までの将来像やまちづくりの基本的な考え方などを示しています。総合計画の詳細は、市役所の情報公開コーナーやホームページを通じてご覧いただくことができます。また、総合計画(要約版)を全世帯に配付する予定です。

新しいまちづくりが始まりました。

7.67 第4次向日市総合計画

将来像

むこう

健やかに安心して暮らせるまち

- すべての市民が、お互いを認め合い、いきいきと暮らせるまち
- すべての市民が、個性と能力を生かして、地域で活躍できるまち
- 地域が子育てに参加し、心豊かな子どもが育つまち
- 保健・医療・福祉の連携が図れているまち
- 健康づくりが市民の生活文化になっているまち
- 自然災害や犯罪などへの備えが整っているまち

高い利便性と快適な環境が調和しているまち

- 交通拠点及び公共交通網が整備され、車に頼らず歩いて暮らせるまち
- 近接大都市の機能を十分に活用できるまち
- 農業、商業、工業及び住宅が適切に配置され、活気があふれているまち
- 市民がみなでごみの減量化やリサイクル活動に取り組んでいるまち
- 長岡京の遺跡や西国街道の歴史的、文化的資源が生かされているまち
- 西ノ岡丘陵の竹林、生活周辺の緑、水辺などの景観が生かされているまち

「私たちのふるさと」と誇れるまち

- 市民、ボランティア、企業、行政等が手を携えてまちづくりに取り組んでいるまち
- 活発なコミュニティ活動が展開される自治意識の高いまち
- 高齢者や障害者、女性をはじめ、すべての勤労者がいきいきと働いているまち
- 行政情報の透明性が確保されているまち
- まちづくりへの市民参加の手法が確立しているまち
- 「住みつづきたい」と言えるまち

きょうのむこうに明日がある
明日のむこうに夢がある

ホームページ
にも掲載します

第4次向日市総合計画の概要をホームページにも掲載します。

<http://www.city.muko.kyoto.jp/>

新着情報 → 向日市総合計画 → 第4次総合計画

お問い合わせ 健康都市推進室(内線276、277)